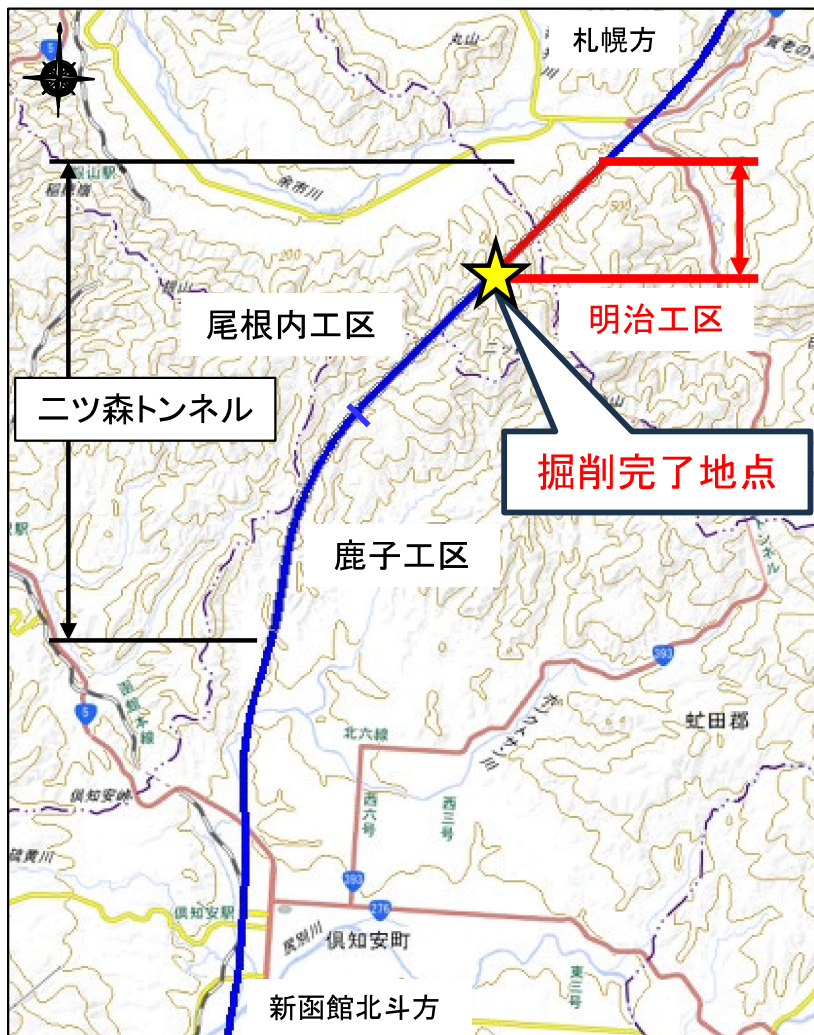


ニツ森トンネル（明治）の掘削完了（令和8年2月9日）

- 倶知安町、仁木町、赤井川村を繋ぐニツ森トンネル(全長12,650m)は、3工区(鹿子工区、尾根内工区、明治工区)に分割して施工。
- 明治工区は令和4年5月に本坑掘削を開始し、新函館北斗方に向かって本坑掘削を進め、令和8年2月9日に掘削が完了し、明治工区と尾根内工区間が貫通し、ニツ森トンネルが繋がった。
- 引き続きトンネルを保護するコンクリートの施工や車両が走行する路盤コンクリートの施工を進める予定。



【国土地理院地図を基に作成】



掘削完了地点の状況

岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)

- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが令和7年7月1日に中間立坑に到達。ビット交換作業中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和8年2月28日時点で244本の撤去完了)。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。

